お知らせ・行事予定

★軽量ねんど 干支つくり

日時 12月2日(金)13時30分~ 内容 軽量紙粘土でかわいい干支の 「卯」を作ります。

参加費 600円 申込〆切 11月29日まで



★子ども教室

日時12月10日(土)10時~ 内容「クリスマスクッキー」を作ろう 参加費 100円 申込〆切 12月5日まで 持ち物 エプロン・三角巾・タオル



★竹野南学園

日時 12月13日(火)13時30分~

φφ φ φ *** * * * φ • *

内容「かるた大会」 参加費 200円



★ヨチヨチランド 日時 12月14日(水)10時~ 内容 クリスマス会

★下村農会 歳末朝市 日時 12月10日(土)9時~ 場所 下村堆肥販売場前倉庫 但馬農業高校シクラメン など





| 日 | 曜日 | 12月 活動・事業・センター貸館状況 |
|-----|----|--------------------|
| 8 | 木 | 森本お花の会 20:00~ |
| 1 2 | 月 | ヨガ教室 20:00~ |
| 1 3 | 火 | 竹野南学園 13:30~ |
| 1 4 | 水 | ヨチヨチランド 10:00~ |
| 1 6 | 金 | おもてなし珈琲 13:30~ |
| 2 6 | 月 | ヨガ教室 20:00~ |
| 2 8 | 水 | 森本お花の会 20:00~ |

- ・毎週月曜日 玄さん元気教室 13:30~
- ・毎週水曜日 食事サービス 9:00~11:30
- ・ // ささえ愛通所サロンわいわいみ・な・み 10:00~15:00
- ・毎週木曜日 喫茶よつば/わいわいみ・な・み市場 10:00~15:00
- ・毎月第4月曜日 みそ汁カフェ 11:00~13:00

NPO法人

わいわいみ・な・み 72号

2022.11.25

編集:NPO法人わいわいみ・な・み

豊岡市竹野町森本 984-1 TEL:48-0008(FAX兼用)

市長が竹野南に来訪

コミュニティと区長会からの要望も伝える

10月20日関貫市長が地域の活動や住民の声を聞くためにと喫茶よつ ばいと、わいわいみ・な・み市場を訪れました。

住民の皆さんと和やかに談笑し、地域の方の思いも聞かれました。 その後、コミュニティセンターで区長会から以前提出した要望と合わせ ていくつかのことを改めて要望しました。

市長に住民の皆さんの声が届き、形となっていくことを願います。 また、市と今後も相談をすすめていきたいと思います。

竹野南地区からの要望

- ・森本保育園の活用(地域の事業や交流などに活用できる広場を)
- ・のりあいみ・な・みの本格運用(住民の足を守る)
- ・学童保育の運営(南地区の児童と保護者の環境整備を)
- ・冬季の停電対策(雪害による倒木の予防対策)





「みんな 仲良く 未来に向けて」



お天気にも恵まれ大盛況でした!

わいわいみ・な・み市場まつり

当日はお天気もなんとか持ちこたえ、大勢の人でにぎわいました。

フリーマーケットでは、手作りの作品を見て「まぁ~オシャレだわ、私にも 似合うかな」「自分で作ったの?すごい!」などと会話しながらのやり取りで 会話が弾み、「竹野が懐かしくて来ました」と近隣の町からも来られて、出店 する側も、買物する側もおしゃべりを楽しみました。

また、鳥取大学の学生によるクイズラリーに参加した方は景品をゲットしてニッコリ。市場では、多くの方が出荷してくださり、買い物する方も通常より多く大賑わいでした。

竹野南地区の内外問わず多くの方に協力していただき、楽しいまつりになりました。







何があたるかな?

鳥取大学牛クイズ難しい?

大学生と語らい

市場からのお知らせ わいわいみ・な・み市場の今年度の営業は12月15日までです。 今年1年ありがとうございました。5月中頃再開予定です。

認知症研修

「認知症とともに」題して

認知症について学びます。長寿社会の現代日本では認知症は、決して他人事ではありません。あなたの周りの大切な家族や友人といつまでも自宅で過ごすために

日時 12月19日(月)10時~

内容 医師による病気の解説と長寿の郷中野氏による

認知症の方との接し方について

場所 竹野南地区コミュニティセンター



災害は、よそ事ではない!

令和4年度 防災研修

近年は、雪による停電などで避難所が立ち上がるなど生活に関わる災害が身近に起きています。

また、想定外の災害が今後も起こりうる可能性は高く、日ごろの備えと訓練により、いざという時の行動につながります。

今年はクリーンパークにご協力していただき、避難所訓練を行いました。 昨年に引き続き、佛教大学の後藤先生の指導により、災害と避難所につい てのお話を聞かせていただいた後、住民による避難所運営訓練を行いまし た。

大きく分けて 5つの役割に分けての訓練

・総務班・・・住民の事情に配慮した避難所ルール

・衛生班・・・近年は感染症の対策が必要なための防護服

・施設管理班・・・様々な人が避難するので、施設を使い勝手よく

・情報班・・・避難所に集まる情報整理

・食事班・・・ハイゼックスで非常食作り

その後、竹野南災害マニュアルの見直しなどをいたしました。

見直しされた改訂版は、また南地区の皆さんに全戸配布いたします。



イナカーに代わる交通を実験中

「のいあい窓み・な・み」実証実験を始めて1ヵ月

10月1日から始まった新交通実験の第2弾として豊岡市が運行している「のりあいるみ・な・み」は、予約して決められた運行時間にバスに乗るという方法で利用されています。

今回の実験は、イナカー廃止後の実験のため車の運転ができない方々が利用 しておられます。

前回行った実験第1弾では、タクシー型の車に 乗って豊岡の病院までいけるルートでしたが、今 回は竹野南地区内のみを走る実験となっています。 様々な実験を行い、よりよい方法で住民の足を守れ るように今後も豊岡市と話し合いが続けられます。

